【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成21年12月10日(2009.12.10)

【公表番号】特表2009-515392(P2009-515392A)
【公表日】平成21年4月9日(2009.4.9)
【年通号数】公開・登録公報2009-014
【出願番号】特願2008-538341(P2008-538341)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　7/173　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　7/173　６１０Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成21年10月22日(2009.10.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
サーバが少なくとも１つのレシーバに送信したオーディオビジュアル文書の受信方法であって、
第１のレシーバのダウンロード要求に応じた文書の第１の部分の送信のために、サーバと前記第１のレシーバとの間にユニキャストリンクを確立する段階と、
前記第１のレシーバと少なくとも第２のレシーバとに、前記文書の第２の部分を受信するマルチキャストリンクを確立する段階とを有する方法。
【請求項２】
前記サーバが、前記第１のレシーバに提案された価格より低い価格で文書の第２の部分の受信の提案を第２のレシーバに送信する段階と、
前記第１のレシーバに提案した価格より低い価格で利用可能な前記文書の識別子を、前記第２のレシーバのレベルで表示する段階とを有することを特徴とする、請求項１に記載の文書受信方法。
【請求項３】
前記文書の第２の部分の受信に対して前記サーバが前記第２のレシーバに提案する前記価格は、前記文書の第２の部分の時間的長さに比例することを特徴とする、請求項２に記載の文書受信方法。
【請求項４】
前記文書の第２の部分の送信は、前記第１のレシーバが受信する第１の部分が前記文書の所定部分を含むまで第２の装置に提案されることを特徴とする、請求項１乃至３いずれか一項に記載の文書受信方法。
【請求項５】
前記文書の動的サマリーを送信する段階と、
前記第１の装置にすでに送信された前記文書の第１の部分の内容に関する情報を提供する前記動的サマリーの少なくとも一部を、第２の装置のレベルで表示する段階とを有することを特徴とする、請求項１乃至３いずれか一項に記載の文書受信方法。
【請求項６】
前記動的サマリーの少なくとも一部を表示する段階は、画面の一部に前記動的サマリーのテキストを表示する段階を含み、前記表示する段階は、前記第２のレシーバが前記文書

の一部を受信する承諾をした後に行われ、前記動的サマリーのテキストを表示する段階は、表示される前記サマリーのテキストがブロードキャストされている文書の内容と一致すると前記表示は中断される、請求項５に記載の文書受信方法。
【請求項７】
前記２つのレシーバへの前記文書の第２の部分の送信と同時に少なくとも第２のレシーバに前記文書の第１の部分を送信する段階と、
前記第２のレシーバが受信した第２の部分を記録し、受信中に前記第１の部分を表示し、次に、記憶したコンテンツを読み出して第２の部分を表示する段階とを有することを特徴とする、請求項１乃至３いずれか一項に記載の文書受信方法。
【請求項８】
前記２つのレシーバへの前記文書の第２の部分の送信に続けて、前記第２のレシーバが文書全体を受信するように、少なくとも第２のレシーバに前記文書の第１の部分を送信する段階とを有することを特徴とする請求項１乃至３いずれか一項に記載の文書受信方法。
【請求項９】
文書を含むデータベースを有し、ユニキャストモードで文書の少なくとも一部を送信する第１のインターフェイスと、複数のレシーバにマルチキャストモードで前記文書の少なくとも一部を送信する第２のインターフェイスとを有するサーバであって、
第１のレシーバにユニキャストモードで現在送信されている文書を受信する、第２のレシーバが送信した要求を受信する手段と、
前記第１のレシーバへのユニキャストモードでの送信を停止し、前記２つのレシーバに対する、前記文書のまだ送信されていない部分のマルチキャストモードでの送信を確立するルーティング手段とを有することを特徴とするサーバ。
【請求項１０】
第２のレシーバへの文書のダウンロード要求に応じて、前記第１のインターフェイスは、前記第１のレシーバに提案した価格より低い価格で前記文書の第２の部分の受信の提案を、第２のレシーバにユニキャストモードで送信することを特徴とする、請求項１０に記載のサーバ。
【請求項１１】
前記ルーティング手段が、前記第１のレシーバへの前記文書の所定部分の送信中に、マルチキャストモードでの送信を確立のみすることを特徴とする、請求項９または１０に記載のサーバ。
【請求項１２】
前記文書の前記第１のレシーバにすでに送信された部分に対応する、前記文書の動的サマリーを送信する手段を有することを特徴とする、請求項９または１０に記載のサーバ。
【請求項１３】
前記文書の第２の部分の送信完了に続き、少なくとも第２のレシーバに前記文書の第１の部分を送信する手段を有する、請求項９または１０に記載のサーバ。
【請求項１４】
中央処理装置と、文書を受信する双方向ネットワークインタフェースと、文書のカタログを表示するビデオインタフェースと、コマンドを受けるリモートコントロールインタフェースとを有するオーディオビジュアルレシーバであって、
前記中央処理装置による文書全体の選択により、トランスミッタからユニキャストリンクを介したこの文書全体の受信がトリガーされ、
前記中央処理装置は第１の部分と第２の部分に分かれた文書を選択し、前記トランスミッタからマルチキャストリンクを介した前記文書の第２の部分の受信をトリガーすることを特徴とするレシーバ。
【請求項１５】
他のレシーバにブロードキャストされ、前記レシーバが受信している文書のリストの記録手段と、このリストの表示手段とを有する、請求項１４に記載のオーディオビジュアルレシーバ。

【請求項１６】
前記双方向ネットワークインタフェースは、前記文書の第１の部分の動的サマリーを受信し、
前記ビデオインタフェースは、前記動的サマリーを表示して、前記文書の前記レシーバにすでに送信された部分の内容に関する情報を提供することを特徴とする、請求項１４または１５に記載のオーディオビジュアルレシーバ。
【請求項１７】
前記動的サマリーの表示手段は前記マルチキャストリンクを介して前記文書の第２の部分の受信中に起動され、前記表示手段は画面の一部に前記動的サマリーのテキストを表示し、前記サマリーのテキストが送信された文書の内容と対応したときに前記サマリーのテキストの表示が中断される、請求項１６に記載のオーディオビジュアルレシーバ。
【請求項１８】
前記レシーバは、両方の装置で、前記文書の第１の部分と前記文書の第２の部分とを同時に受信し、
前記レシーバはさらに、前記マルチキャストリンクを介して受信した少なくとも第２の部分を記録する記録手段を有し、
前記ビデオインタフェースは、受信した第１の部分をまず表示し、前記記録手段から取り出した第２の部分を次に表示することを特徴とする、請求項１４または１５に記載のオーディオビジュアルレシーバ。
【請求項１９】
中央処理装置と、文書を受信する双方向ネットワークインタフェースと、文書を表示するビデオインタフェースと、コマンドを受けるリモートコントロールインタフェースとを有するオーディオビジュアルレシーバであって、
前記中央処理装置はユニキャストリンクを介した文書の第１の部分の受信と、マルチキャストリンクを介した同じ文書の第２の部分の受信とをトリガーし、前記文書の他の装置への送信を許可し、
前記ビデオインタフェースは前記第１の部分を表示し、次に前記第２の部分を表示することを特徴とするオーディオビジュアルレシーバ。